

平成19年6月22日  
内閣府防災担当

## 平沢副大臣（防災担当）のカザフスタン出張について

平沢副大臣（防災担当）が「アジア防災会議2007」出席のため、下記のとおりカザフスタンへ出張しますので、お知らせいたします。

### 記

- 1 日 程            6月24日（日）～6月26日（火）  
  
    6月24日（日） 成田発（14:55）      アスタ着（翌朝07:55）  
    25日（月）    アジア防災会議2007出席  
    26日（火）    アスタ発（前日19:10）      成田着（12:10）
  - 2 用 務            「アジア防災会議2007」
  - 3 行 先            カザフスタン共和国    アスタナ市
- 【添付資料】 「アジア防災会議2007」

連絡問い合わせ先  
内閣府 災害予防担当参事官付 中島、河内  
TEL 03-3593-2848（直通） FAX 03-3581-8933

## 「アジア防災会議2007」開幕 ～ より安全な世界に向けて ～

**開催日：**2007年6月25日(月)～27日(水)

**場所：**アスタナ市インターコンチネンタルホテル(カザフスタン共和国)

**主催機関：**カザフスタン共和国政府、日本国政府(内閣府)、国連国際防災戦略事務局(UN/ISDR)、世界気象機関(WMO)、国連開発計画(UNDP)、アジア防災センター(ADRC)

**参加者：**

130名(6月20日までに登録した参加者。アジア防災センターメンバー国25カ国の政府防災関係者、国連等諸機関の職員、防災専門家などが参加)。日本政府からは内閣府平沢勝栄(ひらさわかつえい)副大臣をはじめ4名が参加。その他主な参加者は、開催国カザフスタン共和国非常事態大臣、マレーシア首相府大臣、パキスタン国家防災管理庁議長など。

**会議の目的：**

2005年1月に兵庫県神戸市において開催された「国連防災世界会議」で採択された「兵庫行動枠組2005-2015」について、アジア各国の進捗状況等を検証し、また今後取り組むべき課題について議論するのがねらいです。

**プログラム概要：**

第1日目(6月25日)

1. 開会、基調講演
2. グループ討議及び全体会合(国レベルでの防災ガバナンス)

第2日目(6月26日)

1. パネルディスカッション(防災教育・トレーニング、災害リスク軽減における気象・水文機関のアウトリーチ活動、災害リスク軽減における科学知識の広範な応用)
2. 「センチネルアジア」(アジア防災センターメンバー国等への衛星情報提供フレームワーク)の紹介

第3日目(6月27日)

1. パネルディスカッション(コミュニティー防災、防災における官民連携)
2. 議長サマリー取りまとめ
3. 閉会

(参考)

「アジア防災会議」は、2002年1月のインド・デリー、2003年1月の神戸、2004年2月のカンボジア・シェムリアップ、2006年3月の韓国・ソウルで開催された会議に引き続き行われるものです。